

モン娘♂→♀ TSダンジョン

フルカラーコミック42p

原作:なの

作画:終ぼぶら



ほー
ここが噂の
ダンジョンかい

戦士

カ
シ
カ
シ

フ
ッ

ゴ
ッ

ええ
そうですね

魔法使い

発見されて以来
挑戦するものが
絶えないが
一向に戻るものが
居ないという…

へッ
燃えてくる
じゃねーの

盗賊

俺らが一番乗り
になってやろうぜ

ほー



間違ったなく
解除したぞ!

なっ...!

盗賊!
後ろ!

はな...!



ぽっん...

は？



ぽっん...

うっ...

おい
大丈夫か！

かっ
はっ



それにしても森...?
洞窟の中に
いたはずなのに
なんでだ...?

アハハ！
罿が動いたから
見に来てみたら
大当たり！
新しい人間だわ！

フワ
フワ
くっ...

一緒に飛ばされ
たつてのに別々の所に
飛ばされるなんて...
そんな高度な罿が
あんな所にあるなんて
卑怯だつての



誰だ!

やっほー
人間さん!

ハーピーは
初めてかしら?

ハーピーか...

空を飛ぶ奴は
厄介だな...

はっせー



やだー
こわーい

睨まないでよー

はっ.....!

クニツ

ス...



じゃあ今度は
こっちからっ！

フワッ

カカカッ

あふない☆

ふーん
お遊びは
無しって訳



あーあ
当たっちゃったー



調子に
乗ってんじゃねえ！

ハッ
一本ぐらいなんだ



カカカッ

くっ...!
はいい...!

フワ

フワ

強がる前に
自分の状況
見たほうがいいよー



は？

羽一本だけで
何を…

なっ



なんだこれ！

私の羽に
当たった時点で
君はもう
おしまいだよー



どういうことだ！



羽に当たった
人はねえ

ハッピーに
なっちやうんだよお

にっっ♡

うあああああ!!

は…？
ぐっ！

本格的に
始まったねえ





うあああ!!
腕が!

はっ!!

しんがくくく...

クリキッ



うあっ!!

ブツッ

あ...
足がああ!



はあはあ...
クソ...



アッ!!



あつ
言い忘れてたけど
ハッピーって

女の子しか
いないのよねー

!?

あつ...

あつあつ

あつあつ

あつあつ

あつ...

え!?
なんで

ああッ

あつ

あつあつ



うあああ...
でっ...出るっ!!

びく

びくびくびく

びく

びく

びく

びく

びく

びく

わーい!
これで君も
ハーピーだね!

疲れてるみたいだから
私のおうちに
連れてってあげるね!



くた...
びく

びく



うっ...

はっ...
くっ...



クソ...
俺をどうする気だ!

やだなあ
そんなにコワイ顔
しないでよー
可愛い顔になったのに
台無しだよー?

この...

キッ

ぐっ...

ぐっ
ぐっ



はっ...
くっ...

夢じゃなかったか...

くっ...
ふっ...!

あ!

起きたー!

うわー



くっ…
立てねえ…

あほ
バタバタしちゃって
かわいい
ハッハッ



変化したてじゃ
上手く動けないよね
ハーピーと
人間じゃカタチが
全然違うもんねえ



そろそろ始まる
と思うんだけどなー？

そうだ目的！



目的…
目的？
キョトン



煽ってないで
いい加減目的を
喋ったらどうだ！



来た来たー！

!?
腹がっ



始まる？
なにが…
うっ…
ハッ



腹の...
中に
なに...か...?

グッ...

ジュッ

あっ!
そうだよねー!
初めてだもん
苦しいよね!
手伝ってあげる!

よしよし

ジュッ

ふふ...
どーお?
すこしは
らくになったー?

びび

びび

ハッ...
ハッ...
びびっ...!

やめ...
はっ...!

はっ...!



ズウッ

そんな...
ことって...
あうっ!?

わん...
わん...

あ...

今だってほらー
かつきまで
立つことも難しかったのに
ちやんと立ててるもんね?

わん...
わん...

ぐっ...
また...!?

わん...
わん...

びたっ





あ!
またきたんだね!

こんな...
早くっ...

嫌だっ...!
産みたくないっ...!!

大丈夫だよ
もう濡れ濡れだし

ヒュッ

痛いより
気持ちいいんだよ



はうっ!?

癖に
なっちゃうかもね?

そういう
ことじゃ...

うあっ...
やめろ...!
出るなあ...!!



ヒッ

るん

ヒッヒッ...

×リ×リッ



私は...男で...
冒険者...



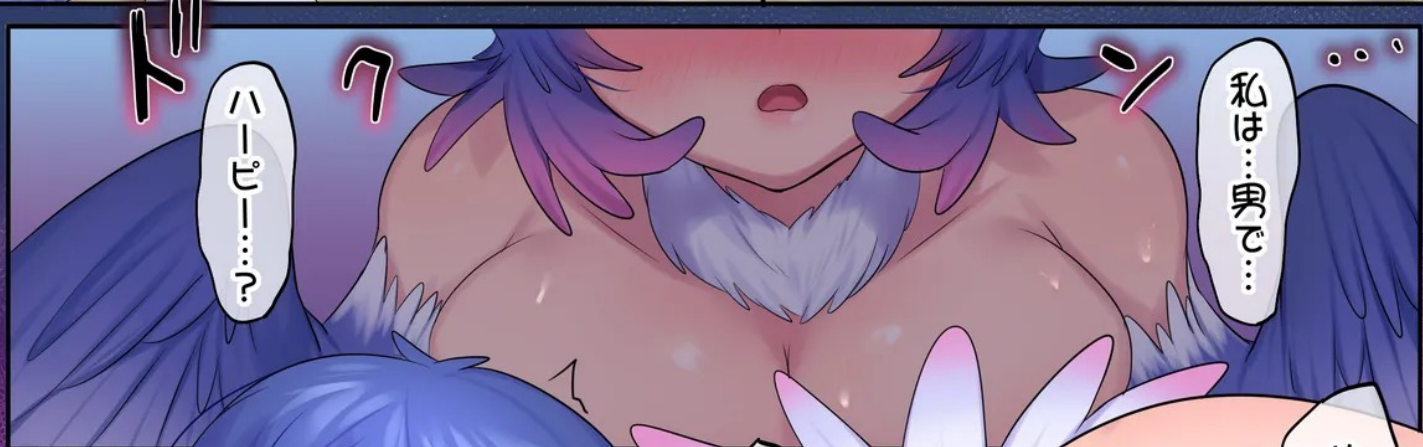
俺は...男で...
冒険者で...



いちゃるん...



いほん...



私は...男で...

ハァー...?



私の最後の
欠片なのお!

やだ!

やだ!

やだ!!

いほん...



うっ…

三人と
はぐれちまったし

はは

それになんたり
この甘ったるい匂いは…

とにかく
合流しねえとなあ

ん？

なんだあ
この白い水溜まり…

うっ…



あらあら
新しい人間だねえ

ええ、ええ
とては屈強な人で
陣とてがらが
あんなにうまいわ



ミルク…？

おらの故郷の
牧場みてえだなあ

あん。

うっ…

うっ…

ミノタウロス!?

あたしたちの縄張りに
ようこそ人間さん

ハッ
好きで来たんじゃないがね

そうかい
つれない事言うねえ

ウッ
ッ
ッ

ミノタウロスが三四
こりや厳しいかねえ...

ん?ああ

そんなに
身構えなくても
大丈夫だよ

ミノタウロスは
誇りある戦士

数で押すなんて
そんな無粋な
真似しないさ

ズウ



まあここでは
戦いたくてもその前に
終わっちゃうんだがね

ムム

そろそろだと
思うよ?

なにが…

っ!?

どういふことだ!

ほら
自分の腕を
みてごらんよ

スッ
スッ

スッ
スッ

お
おらの腕が…

筋肉が…!

ほらほら
腕だけじゃないよ?

ムチッ♡

チリチリ

おっ

スッ

ムチ♡



体が重く
なったんじゃない
筋肉が無くなって
防具の重さに耐えきれなく
なっただけさ

おらの
自慢の筋肉が…
なんで…!?

ぐっ…
体が重い…

なんでって
あんたここに来るまでに
散々嗅いできただろ?



嗅いで…?
この甘ったるい
匂いの事か!

そうさ
この匂いはアタシらの
ミルクから出てる

そして
この匂いを嗅いだオスは
メスになっちゃうのさ

そんなバカな…
っ!?

声が…!

そんなことを
言ってる間に
顔も声も可愛らしく
なっちゃまったねえ

うふふ
そろそろ
見所ですわね

なんだ…
胸が膨らんで…

うわああ!?

コイツは
ホルスタインタイプか

あらあら
またミルクが溢れて
しまいますわね?

ミキ

ぐんぐん

ニヤク

るん

お





そんな...
おらの...筋肉...が...

こんな...

じゃあ
最後の仕上げ
やるとするかい

はい
お姉さま

うわっ!!
何をする!

離せええ!

うふふ
大人しくして
くださいねえ



うっ...
んぐ!!

は...い
ミルクですよ
たくさん飲んで
くださいねえ

んっ...!

んぐ!!
んぐ!!

んぐ!!
んぐ!!



ホッ

グググ...

おっ

ググ...

おっ
さっそく
効果出て来たな

ッ

ググ

ググ

ググ

ググ

はっ

おっ
おっ
おっ...

しゃん

ググ

ググ

ググ...



アッ

アッ

アッ アッ アッ

ズ
ズ

ズ
ズ

ズ
ズ

ズ
ズ

アッ
アッ
アッ
アッ
アッ

アッ

アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ
アッ

アッ



それでは
わたくしも



ちよつくら
味見っと



ちよつくら
ちよつくら
ちよつくら



吸われてるううう

あっ...
あっ...

んひゃあ!?



んふ...
ほんと...

天性の
ホルスタイン...
ですわね...

やべっ...
美味すぎて...
止まんねえ...

あーあ やわい っし

もあ...
やめえ...

イクッ...

イクッイクッイクッイクッ!

イクッイクッイクッイクッ!



ん

イクッ

for me

二人とは
完全にはぐれて
しまいましたね…

それにしても
このような所があるとは…

このダンジョン
とても複雑な構造を
していそうですね…

これでは合流も
些か…おや？

これは歌？

湖の方から
聞こえる様ですが…





うん？

あれは…

あら
人間さんは
久しぶりだね

マーメイドとは
また珍しい

それはそれは
光栄な事で
で？

あなたは
何しに来たの？

いえ少々仲間と
はぐれてしまいました

良ければ出口を教えて
貰えると
ありがたいのですが



仲間と出口ねえ
いつはぐれたか
知らないけど

仲間はもう
手遅れじゃないかねえ

手遅れ…？

出口の方はねえ
貴方にはもう
必要ないかなって

手遅れだったり
必要無いと言ったり！

答える気が無いのなら

カづくでも
通らせてもらいますよ

フッフ

やーねえ
そんな物騒な
魔力込めちゃって

でも

そんな状態で
呪文唱えられるの
かなあ？

何を言ってる…

かはっ…!!

はま
はま

息が…

ジュジュ

喉が渴く…

水…

サツサと
水に入らないと
死んじゃうよ？

ジュジュ

水…

さうな水…



おどろ!

はっ...!

息ができる...
水の中なのに?

フッフ...

あんたまだ
エラが出来るのに
気づかないの?

エラ...あなたの
仕業なのですか



そうよ?

あなた
私の歌聴いたでしょ

歌...まさか
あれに何か...

こんなことをした程度で
私に勝てるだけでも?

それに
呼吸が出来るのであれば
呪文も唱えれます



呪歌って言うてね?

ワタシの得意技なの

エラが出来るだけなんて
それだけと思った？

オオオ

また始まる前に
邪魔な服は剥いじゃうね

ぐうっ！
まだ何かっ…

ク

ク

!?

あ…
足が!?

ワタシの呪歌を
聴いた人は

マーメイドに
なっちゃうの



そんなデタラメな
まじないが

あとね？

ワタシ独りぼっちで
仲間が欲しかったんだー

だからね…
ワタシの仲間兼ツガイに
なってほしいなって…

独りということには
同情をしますが
私があなたの夫…

もとい伴侶に
なるなど…

夫？

やだなあ

ワタシより弱い人が
夫になれるわけ
ないじゃない

あなたはワタシの
お嫁さんになるのよ





クワッ
クワッ

しゃららら...

だから
ここも貰っちゃうね

ッ

お魚さんはね？
強いほうがオスに
弱いほうが
メスになるの

クワッ

くわッ



フフフ
可愛くなったね♪
その声なら凄く強力な
呪歌を歌えるかもね

声が...

はっ...!!
こんなこと
ありえない...
っ!?





こうしてまた
冒険者達が
モン娘達の餌食になった



仲間を増やしたモン娘達は

ここで仲良く暮りしながら
次の人間を待つだろう



そしていつか
ダンジョンから抜け出し

世界中をモン娘に
変えるのかもしれない！

END

盗賊

④ 初期案カラー
(ダンジョンが
茶色なので
変更しました)

服カラー
明子ぬい色ver



ハーピー

(盗賊)



11-02



騎士

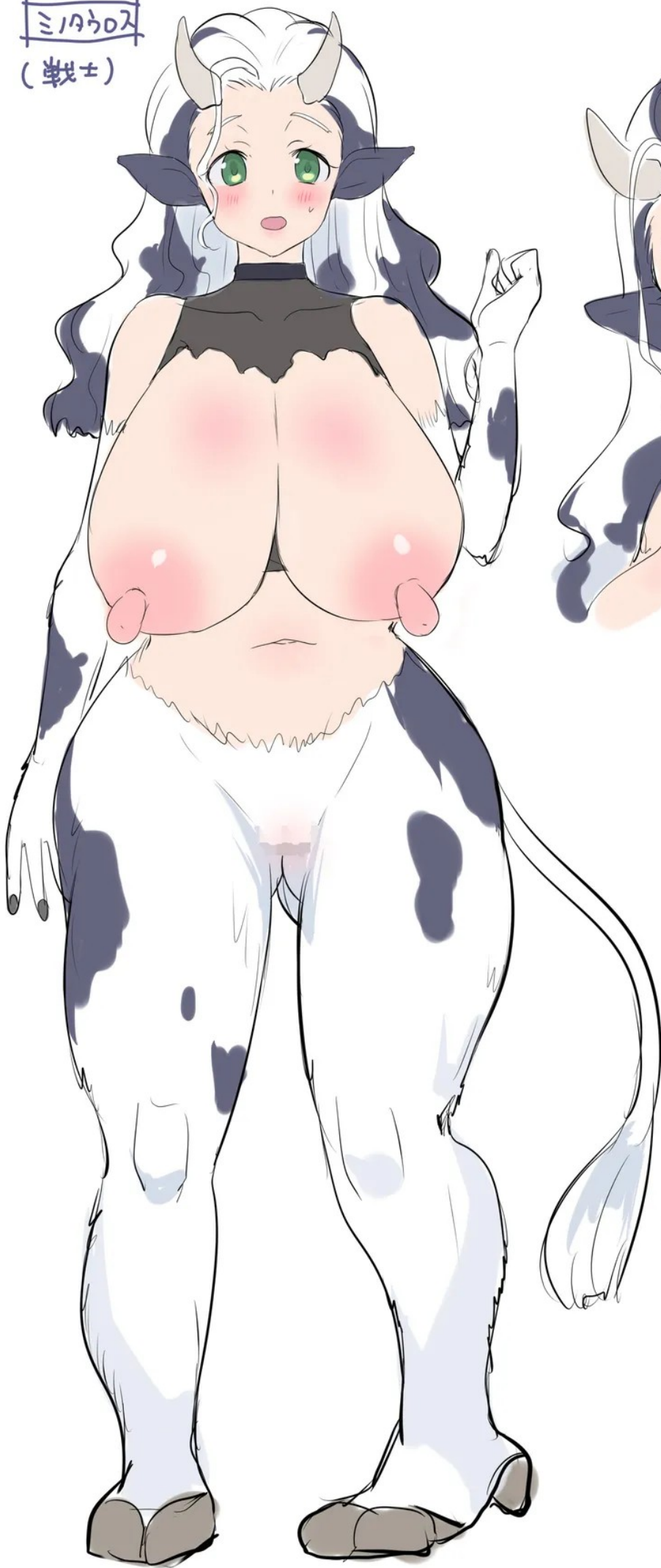


解決
心合点

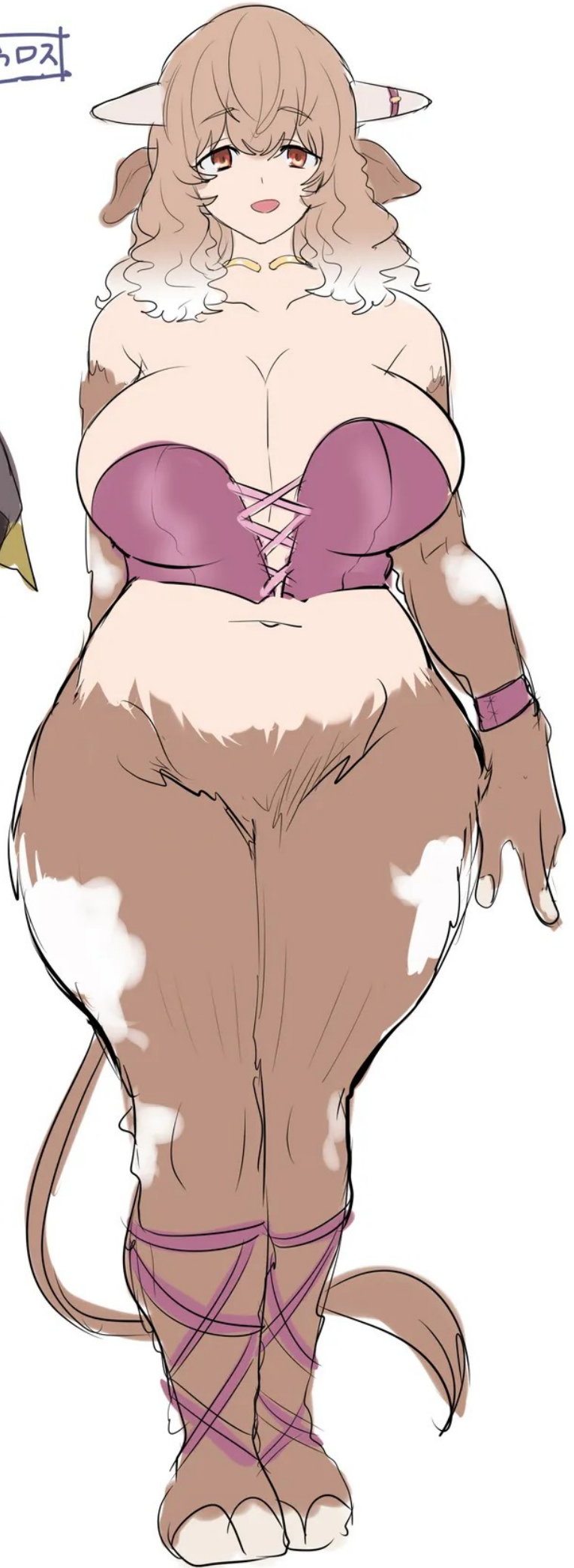
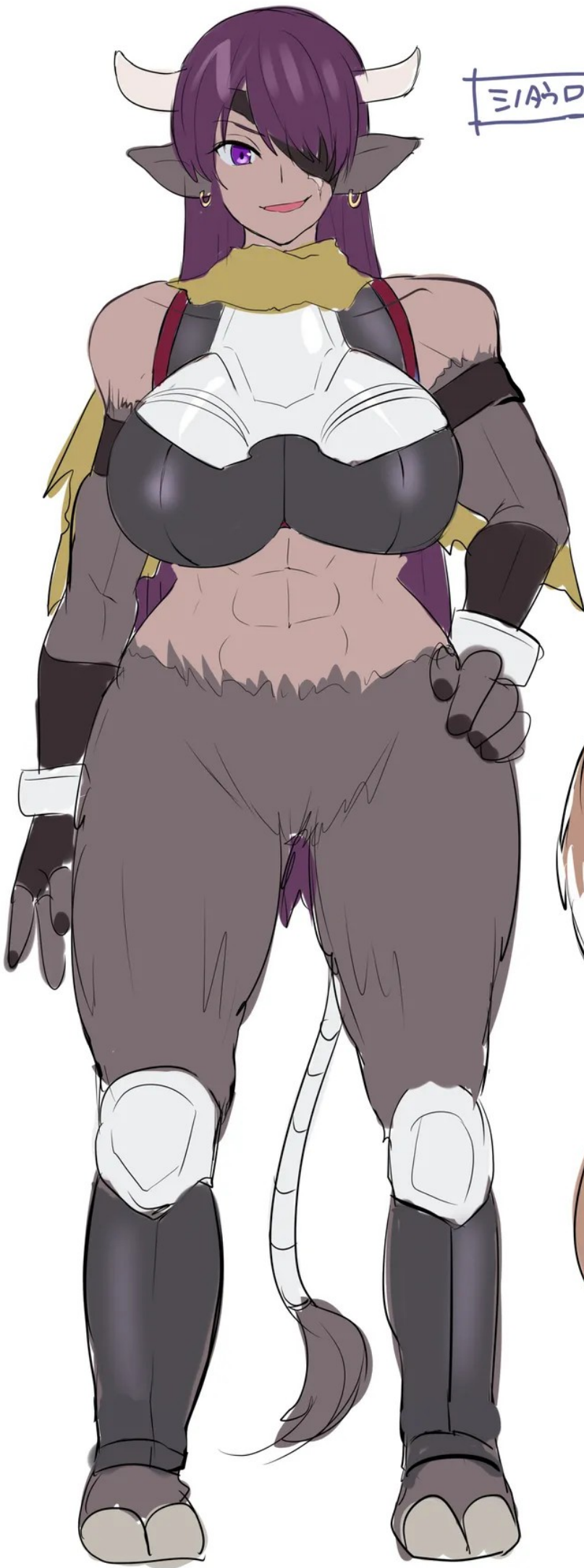


声優
心合点

ミナウロ
(戦士)



ミアリス

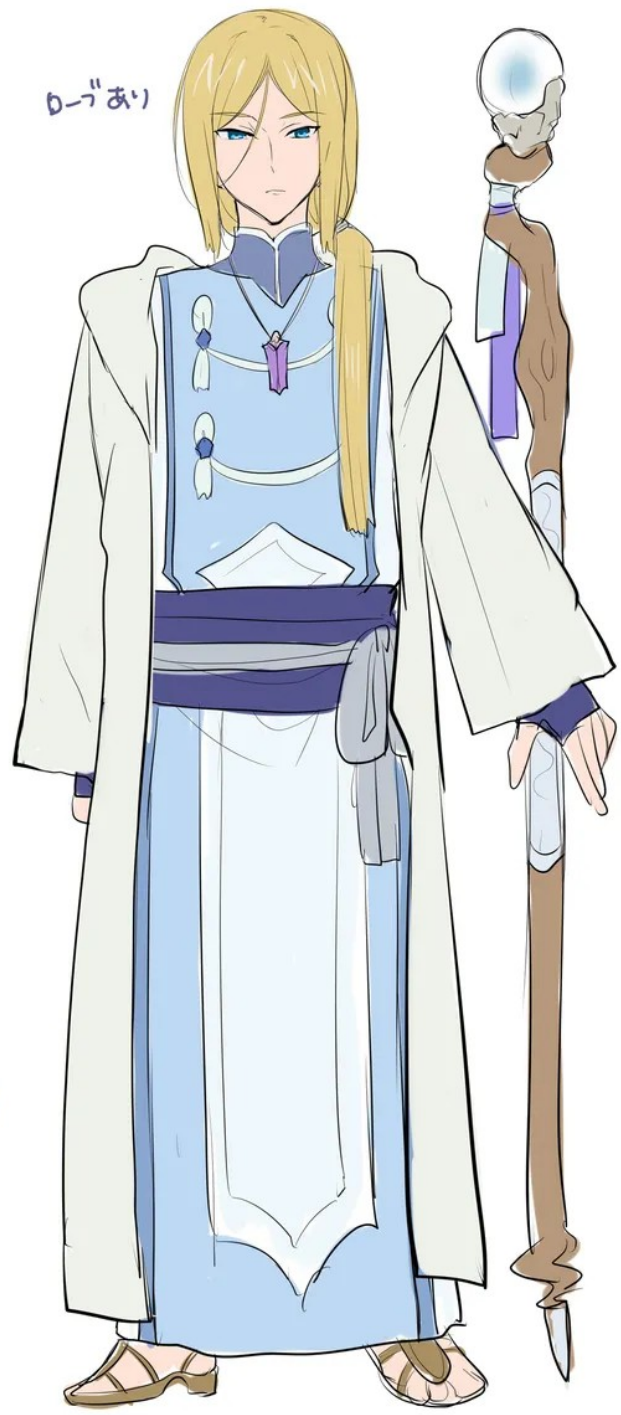




右法使い



ローグ



マ-メイド
(后法体)



真珠的なの

マ-メイド

